

| | | | | | | | |
|-----|--------------|----|-----|---------------|-------|------|-----|
| 学校名 | 宮城県大河原産業高等学校 | 課程 | 全日制 | 学科 (コース・部) | 農業科学科 | 募集定員 | 80人 |
|-----|--------------|----|-----|---------------|-------|------|-----|

求める生徒像

本校は、生徒一人一人が社会の変化に適切に対応できる力と、他者を敬愛し、協働して新たな価値を生み出す創造力を身に付けた、地域社会の発展に寄与する各分野のスペシャリストの育成を目指します。

その実現に向けて、基礎学力の定着及び専門教育の充実、総合選択制などの幅広い選択科目による学びの深化を図るとともに、地域や他学科との連携による実践的な学びなどに取り組みます。

そこで、本校農業科学科では、農業に関する学習に意義と目的を見だし、将来、地域社会に貢献し、活躍することを目指す、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 専門分野における教育に強い興味と関心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒
- 2 野菜、果樹、草花の栽培と活用、自然環境や造園などの学習に意義と価値を見だし、将来各専門分野で地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒
- 3 仲間と協働して新しい学校づくりに主体的に取り組む意欲のある生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、本校における様々な活動に積極的に取り組む生徒
- 5 中学校における学習、部活動、生徒会活動、校外活動などに積極的に取り組み努力してきた生徒

第一次募集（選抜方法等）

| 選抜順序 | 共通選抜 | 特色選抜 | 面接・実技・作文のうち実施するもの |
|---|------------------|---------------|-------------------|
| 第2志望とすることができる 学科・コース | 総合ビジネス科, 企画デザイン科 | | なし |
| 共通選抜 | | 48人（募集定員の60%） | |
| 学力検査: 調査書 | 5 : 5 | | |
| <small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small> | | | |
| 特色選抜 | | 32人（募集定員の40%） | |
| I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 | | | |

第二次募集（選抜方法等）

| 選抜順序 | 共通選抜 | 特色選抜 | 面接・実技・作文 |
|--|------------------|---------------|----------|
| 第1志望とすることができる 学科・コース | 総合ビジネス科, 企画デザイン科 | | なし |
| 共通選抜 | | 48人（募集定員の60%） | |
| 学力検査: 調査書 | 5 : 5 | | |
| I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする。 ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする。 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。 | | | |

| | | | | | | | |
|-----|--------------|----|-----|---------------|---------|------|-----|
| 学校名 | 宮城県大河原産業高等学校 | 課程 | 全日制 | 学科 (コース・部) | 企画デザイン科 | 募集定員 | 40人 |
|-----|--------------|----|-----|---------------|---------|------|-----|

求 め る 生 徒 像

本校は、生徒一人一人が社会の変化に適切に対応できる力と、他者を敬愛し、協働して新たな価値を生み出す創造力を身に付けた、地域社会の発展に寄与する各分野のスペシャリストの育成を目指します。

その実現に向けて、基礎学力の定着及び専門教育の充実、総合選択制などの幅広い選択科目による学びの深化を図るとともに、地域や他学科との連携による実践的な学びなどに取り組みます。

そこで、本校企画デザイン科では、商業的な観点での地域デザインに関する学習に意義と目的を見いだし、将来、地域社会に貢献し、活躍することを目指す、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 専門分野における教育に強い興味と関心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒
- 2 よりよい地域の実現に向けた商品開発やイベント企画などに興味があり、将来、地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒
- 3 仲間と協働して新しい学校づくりに主体的に取り組む意欲のある生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、本校における様々な活動に積極的に取り組む生徒
- 5 中学校における学習、部活動、生徒会活動、校外活動などに積極的に取り組み努力してきた生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

| 選抜順序 | 共通選抜 | 特色選抜 | 面接・実技・作文のうち 実施するもの |
|--|---------------|---------------|-----------------------|
| 第2志望とすることができる 学科・コース | 農業科学科，総合ビジネス科 | なし | なし |
| 共 通 選 抜 | | 24人（募集定員の60%） | |
| 学力検査：調査書 | 5 : 5 | | |
| <small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small> | | | |
| 特 色 選 抜 | | 16人（募集定員の40%） | |
| I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科…得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 | | | |

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

| | |
|--|----------|
| I 配点 | 面接・実技・作文 |
| 1 調査書 225点 ・ 国語，数学，英語 ……全学年の評定を1.0倍にする。 ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする。 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。 | なし |

| | | | | | | | |
|-----|--------------|----|-----|---------------|---------|------|------|
| 学校名 | 宮城県大河原産業高等学校 | 課程 | 全日制 | 学科 (コース・部) | 総合ビジネス科 | 募集定員 | 120人 |
|-----|--------------|----|-----|---------------|---------|------|------|

求める生徒像

本校は、生徒一人一人が社会の変化に適切に対応できる力と、他者を敬愛し、協働して新たな価値を生み出す創造力を身に付けた、地域社会の発展に寄与する各分野のスペシャリストの育成を目指します。

その実現に向けて、基礎学力の定着及び専門教育の充実、総合選択制などの幅広い選択科目による学びの深化を図るとともに、地域や他学科との連携による実践的な学びなどに取り組みます。

そこで、本校総合ビジネス科では、商業に関する学習に意義と目的を見だし、将来、地域社会に貢献し、活躍することを目指す、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 専門分野における教育に強い興味と関心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒
- 2 流通、情報及び会計の各分野における専門的な知識と技術を習得し、職業資格や検定試験の取得を目指しながら、将来、各専門分野で地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒
- 3 仲間と協働して新しい学校づくりに主体的に取り組む意欲のある生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、本校における様々な活動に積極的に取り組む生徒
- 5 中学校における学習、部活動、生徒会活動、校外活動などに積極的に取り組み努力してきた生徒

第一次募集（選抜方法等）

| 選抜順序 | 共通選抜 | 特色選抜 | 面接・実技・作文のうち実施するもの |
|---|----------------|------|-------------------|
| 第2志望とすることができる 学科・コース | 農業科学科, 企画デザイン科 | | なし |
| 共通選抜 | 72人（募集定員の60%） | | |
| 学力検査: 調査書 | 5 : 5 | | |
| <small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small> | | | |
| 特色選抜 | 48人（募集定員の40%） | | |
| I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 | | | |

第二次募集（選抜方法等）

| | |
|--|----------|
| I 配点 | 面接・実技・作文 |
| 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする。 ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする。 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。 | なし |